

成果指標				
成果指標	配置人員／配置すべき人員×100			
指標設定の考え方	配置が必要と認めた人員については、確実に配置する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	0	1	0	0
実績	0	1	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	適正な教諭配置を行うとともに、フリーの教諭を配置することにより幼児教育の充実を図ることができた。また、支援員を配置することにより介助を必要とする園児も円滑に園生活を送ることができた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	臨時教諭や保育支援員の人材確保が今後大きな課題となる。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題